

# 原市場聖書教会

NO. 914

## 週 報

### 年間聖句

このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。  
人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。

マタイ5章16節



2022. 10. 16

# 主 日 礼 拝

2022年 10月 16日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多志依姉  
受付：本多節子姉

祈	り		司	会	者
ワーシップ賛美		「その日全世界が」	—		同
使徒信条			—		同
主の祈り			—		同
賛美		聖歌525番「かたりつげばや」	—		同
献金			—		同
感謝の祈り					本多志依姉
聖書朗読		マタイ10章5節～14節	司	会	者
説教		「主から受けた恵みを分け与える祝福」			若村和仁師
黙祷			—		同
賛美		聖歌528番「いまだ見ぬ地」	—		同
頌栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—		同
祝祷					若村和仁師
後奏					奏楽者
報告			司	会	者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで  
昼食会はお休みいたします。

# 「主から受けた恵みを分け与える祝福」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## マタイ10章5節～14節

5, イエスはこの十二人を遣わす際、彼らにこう命じられた。「異邦人の道に行ってははいけません。また、サマリア人の町に入ってははいけません。

6, おもしろ、イスラエルの家の失われた羊たちのところに行きなさい。

7, 行って、『天の御国が近づいた』と宣べ伝えなさい。

8, 病人を癒やし、死人を生き返らせ、ツアラアトに冒された者をきよめ、悪霊どもを追い出さなさい。あなたがたはただで受けたのですから、ただで与えなさい。

9, 胴巻に金貨も銀貨も銅貨も入れて行ってはいけません。

10, 袋も二枚目の下着も履き物も杖も持たずに、旅に出なさい。働く者が食べ物を得るのは当然だからです。

11, どの町や村に入っても、そこでだれがふさわしい人かをよく調べ、そこを立ち去るまで、その人のところにとどまりなさい。

12, その家に入るときには、平安を祈るあいさつをなさい。

13, その家がそれにふさわしければ、あなたがたの祈る平安がその家に来るようにし、ふさわしくなければ、その平安があなたがたのところに戻って来るようにしなさい。

14, だれかがあなたがたを受け入れず、あなたがたのことばに耳を傾けないなら、その家や町を出て行くときに足のちりを払い落とさなさい。

# 今週のワーシップ賛美

## その日全世界が

Words & Music by  
Takafumi Nagasawa

A E on C# F#m C#m7 D A on C# G E



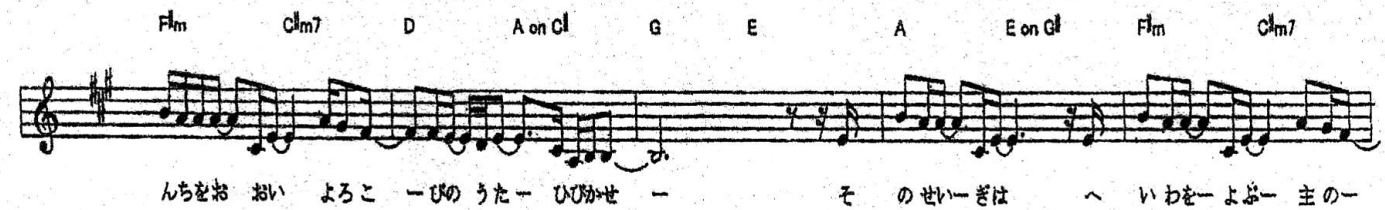
わ が か み 主よ 見 さ せ た ま え い だ い な る そ の 一 けいやく ー て

A E on C# F#m C#m7 D A on C# G Esus4 E A E on C#



ん が ひ ら き ひ かり が み ち シオ ン ー の う え に と ど ま る ー す く い の み わ ざ せ

F#m C#m7 D A on C# G E A E on C# F#m C#m7



ん ち を お お い よ ろ こ ー び の う た ー ひびかせ ー そ の せ い ぎ は へ い わ を ー よ ぶ ー 主 の ー

D A on C# G Esus4 E A E on C# F#m F#m on E D A on C#



み た ま が な が れ る ー そ の 日 ー ぜん じ ー か い が ー 主 の ー み な ー た か く

Bm7 E A E on C# F#m F#m on E D A on C# Bm7 E



ー か か げ る ー さ け べ ー 王 の 王 イエ ス に ー ハ レ ー ル ヤ ー え い こ う ー と わ に ー あ れ

A A E D A E



1. ー わ ー 王 の 王 ー な る 主 イエ ス に 全 の う ー な る 主

D A E D A Bm7 D E



イエ ス に 勝 利 者 な る 小 ひ つ じ に え い こ う と わ に あ れ ー

D.S.

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。  
アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり  
アーメン

## 御言葉紹介

★ 2022年10月12日御言葉

ローマ人への手紙 3章 20～24節

20,なぜなら、人はだれも、律法を行うことによって神の前に義と認められないからです。律法を通して生じるのは罪の意識です。

21,しかし今や、律法とは関わりなく、律法と預言者たちの書によって証しされて、神の義が示されました。

22,すなわち、イエス・キリストを信じることによって、信じるすべての人に与えられる神の義です。そこに差別はありません。

23,すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、

24,神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いを通して、価なしに義と認められるからです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●法律を皆さんは100%守って生活していますでしょうか?守っているつもりになっているとは思いますが。しかし細かく調べていけば、守れていないことがあったことに気づかされることもあると思います。

聖書の律法に関してはもっと細かく厳しく神様の教えが書いてありますので、学べば学ぶほど、自分は守れていないことがあったと気づかされ、罪の意識が生じるのです。

では、その律法を知った時から、それらをすべて覚えて守れば救われるのでしょうか?そうは聖書は語っていないのです。律法を学び知ることは大切です。そこで罪の意識が生まれることは大切なことです。

そこで、さらに大切なこととは、それを完ぺきに守れない弱さがあることを私たちは素直に認めることがまず大切なことなのです。

そして、律法を通して示された罪を神の前で悔い改め、神の愛のあらわれである、キリスト・イエスを信じること(神の愛を信じること)を通して、キリスト・イエスによる贖い(罪の身代わり)の十字架を通して、価なしに義と認められるのです。

これは、わかりやすくまとめますと、律法によって私たちは自分の罪を正しく知ることができるということです。そして、自分の罪や弱さを知り、それをイエスキリストの愛によって赦していただき、信仰によって義と認められて、罪から解放させられ、そこから、罪から離れる生活の再スタートが始まるのです。

人は、まず、心の内側に神の恵みであるキリスト・イエスの愛を素直に受けて、心の罪の内側の罪の問題を解決してもらうことが大切なのです。心の内側で赦される体験、愛される体験をした人は、喜んで律法を守れるようにと変えられていくのです。

律法の行いが人を救うという考えに立ってしまうと、心の内側には罪を抱えたままで、外側だけ嘘をついて律法を守れているようなふりをする人が生まれてしまうのです。そこには救いはないのです。神様は心の内側を見られます。逆に外側ばかり着飾り、心の内側の罪の問題の解決がなければ、律法を守っているふりをすればするほど、罪の重荷がのしかかるだけなのです。今日も私たち神に愛され、信じる信仰によって価なしに義と認めていただけていることを信じ感謝して、神の愛の中を歩む者でありたいです。では一日が守られるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

## 報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の感染防止対策を継続いたします。

1. 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
2. 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
3. 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
4. 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お交わり下さい。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- 10月20日（木） hi-b.a. 所沢集会 （場所：いのちの樹教会）
- 10月18日～10月21日（火～金） あまやどり（日高市地活）（場所：高麗聖書教会）

### 本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

### 次週礼拝（10月23日〈日〉）

司 会：若村和仁師

聖 書：マタイ10章16節～23節

説 教：「最後まで耐え忍ぶ為には？」 若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「ゆるがない岩」

聖歌392、聖歌298、聖歌383

受 付：本多裕子姉 献金感謝祈祷：渡辺恵姉

### 先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
10月9日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	2人			2人
	礼 拝	2+0人	3+2人	8+3人	18(13+5)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝				希望者がおられませんでした。
10月12日(水)	祈 り 会		1人	4人	5人

### 集会案内

10月18日(火)	こひつじタイム(会費300円軽食付き)	10:30～13:00頃
10月19日(水)	祈 り 会	10:30～12:00
10月23日(日)	ハレルヤキッズ	09:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

# 頌 栄

## 聖歌383

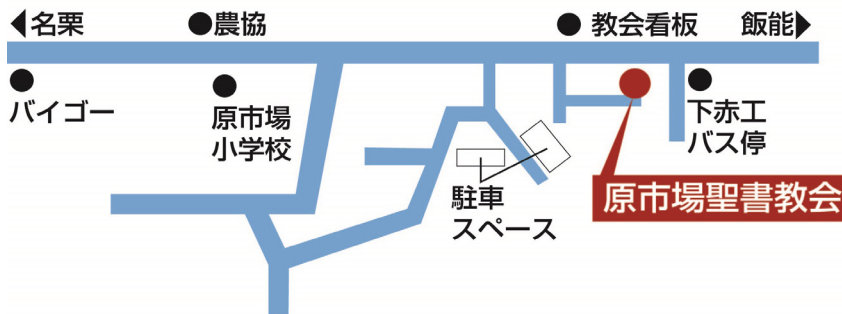
### 「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE  
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか  
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254  
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁